

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	教育研修推進事業			会計	款	項目	大専	小専
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	指導課			
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	笠井 善亮			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内小中学校全教職員	意図	教育内容の質的向上
事業内容	指導技術や専門的知識を学ぶ教職員研修の充実を図ることにより、教育内容の資的向上を図る。様々な教育活動の運営をサポートする。			
事業開始から現在までの状況変化	各種研修を通し、指導内容の改善・向上が図られ、教育力の維持向上に繋がっている。若手教職員が増加しているため、指導力向上を図るための研修を実施している。児童生徒の増加、様々な教育ニーズにあった活動の運営を、サポートしていく必要性も増加している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	千葉県吹奏楽コンクール参加校	16	16	16	校	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	吹奏楽コンクールへの参加、作品展や様々な研修会実施にあたり、運営面で援助を図ることにより、多岐に渡る教育活動を実施する事ができた。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	千葉県吹奏楽コンクールには中学校9校小学校7校参加。中学校1校が本選出場を果たした。また、別の中学校1校は、理事長賞を獲得した。また、中学校2校は、管楽合奏コンテスト全国大会に出場し、優秀賞を獲得した。各種研修会に目的に応じた講師を招き、教職員の指導技術の維持向上を図っている。生徒指導関連・作品展等、様々な教育活動の場で、運営のサポートを行った。
--------------------	---	-----------------------------------	--

事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	2,650,500	2,844,100	2,606,750
事業費(b)(円)	923,000	961,600	890,500
うち一般財源	923,000	961,600	890,500
職員給与費(c)(円)	1,727,500	1,882,500	1,716,250
人役・職員(人)	0.25	0.25	0.25
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
				コストの削減	A 削減の余地はない	
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	様々な教育活動の場でのサポート方法について検討する。若手教員の指導力向上につながる研修会の運営方法を検討する。	③取組の課題	若手教員が増加しているため、指導力の向上につながる研修事業の内容を検討する。サポートが必要な教育活動について検討をする。
②今年度(H28)に実施した取組	指導力向上につながる研修会の内容を検討し運営に生かした。展覧会やコンクール参加など、教育活動の運営サポートを行った。	④今後の改善計画	教職経験や学校内の立場・役割に応じた研修会の内容を検討し、教職員の指導力・専門性を高める。様々な教育活動の円滑な実施のためのサポートを行う。